

IV 生涯学習

1 生涯学習

(1) 生涯学習の目標

- 心身ともに充実した人生を過ごせるように、いつでも、どこでも、自らの意志に基づいて学び、自己の個性や能力を高めていくことができる環境づくりを進め、学習で身につけた知識や能力を生かすことのできる社会の実現を目指す。
- 生涯学習の主体者である市民自らが、事業の企画・立案とその実践に積極的に参加することのできる仕組みづくりを進める。

(2) 青少年教育

ア 青年教育

(平成24年度)

事業名	内 容				事業目的
ユース カレッジ (第60期)	学習期間 5月10日～3月14日（1年間） 学習内容 ・一般教養……テーブルマナー、調理実習、各種ボランティア活動 ・指導者養成…プログラムの企画・立案・グループ活動とリーダー養成、県内・県外研修 ・体育・レク…ニュースポーツ、バレーボール、ソフトボール、ウォークラリー 回数 54回(内実行委員会形式6回) 修了者数 26人（男18人、女8人）				余暇活動の善用と生涯学習に対する態度を養う。 有志指導者としての意識と資質の向上を図る。 地域社会の担い手として連帯感を尊重する態度を養う。
青年学級	学 級	実施場所	学 習 時 間	受講者数	実際生活に必要な知識、技術の習得をはかる。 地域社会づくり精神を育てる。
	箕輪青年学級 南部青年学級 和泉青年学級	箕輪公民館 南部小学校 和泉青年会館	179h 219 300	13人 15 7	
ヤング セミナー	前期 期日 4月13日～6月20日 午後7時30分～9時 会場 安城市青少年の家				青年の余暇を有意義に利用し、活動を通して仲間づくりをはかり、青年活動を活発にしていくとともに青年の学習の場とする。
	講 座 名		回 数	受講者数	
	・ベトナム文化・暮らしを知ろう		3回	10人	
	・初心者のための料理講座		8	16	
	・アロマでハンド・フットケア		8	10	
	後期 期日 9月19日～12月19日 午後7時30分～9時 会場 安城市青少年の家				
講 座 名		回 数	受講者数		
・パワーヨガ入門		6回	14人		
・初心者のための料理講座Ⅱ		8	14		
・カラーを使って楽しくコミュニケーション		6	11		
青少年 リーダー養成	・年少リーダー研修会 参加者 10人 ・ジュニアリーダー研修会 期日 4月～3月 会場 安城市青少年の家他 参加者 19人（中学生以上）				子ども会活動をけん引していくために必要な知識や技術を、野外活動等を通して習得し、リーダーとしての要素を養う。

イ 青少年団体指導者育成

青少年団体等の指導者の充実を図り、活動をよりよく運営していくために、有志指導者の研修の機会を設ける。

(平成 24 年度)

事業名	内 容				
子ども会活動育成者・指導者研修会	期 日	4 月 1 5 日	参加者	1 2 5 人	
		3 月 1 6 日	参加者	1 9 5 人	
子ども会ソフトボール審判講習会	期 日	5 月 2 7 日・6 月 1 0 日			
	参加者	6 8 人 （地域子ども会ソフトボール等指導者）			
派遣事業	・愛知県子ども会大会 参加者 2 0 人 ・西三河地域子ども会ドッジボール大会 男女各 1 チーム ・西三河地域子ども会指導者育成研修会 参加者 7 人				
青年指導者養成	事業名	期 間	時間数	回 数	受講者数
	・盆踊り講習会	7 月 1 8 日・2 3 日 8 月 1 日・6 日 8 月 2 0 日	7. 5 h	5 回	1 7 3 人
	・太鼓講習会	7 月 2 2 日・2 9 日	3 h	2 回	9 人

ウ 青少年団体等育成

社会教育団体の自主的な活動を助長し、会員相互の参加意識に基づく民主的な運営を育成する。

有志指導者の発掘と社会教育リーダーを養成し、各種指導体制の確立を図る。

(平成 24 年度)

事業名	内 容	事業目的
安城市青年団協議会	地 域 3 単位団 会 員 2 7 人 ・安城市青年団体親善ソフトボール大会 雨天中止 ・安城市市民盆踊りの集い 8 月 2 5 ・2 6 日 ・安城市青年団体親善バレーボール大会 1 1 月 1 0 日	年間活動目標 組織活動 社会活動 教宣活動 文化体育レク活動
安城市スカウト連絡協議会	ボーイスカウト 4 団体 3 7 5 人 ガールスカウト 2 団体 9 0 人 ・理事会 月 1 回 (青少年の家) ・献眼献腎推進運動協力 8 月 5 日 (J R 安城駅付近) ・各団舎営、野営 8 月 ・新人スカウト募集 7 月、2 月 ・環境美化運動 年間	市内のボーイスカウト・ガールスカウト各団相互の連絡を深めるとともに団の育成強化をはかり、スカウト活動の推進を図る。

事業名	内 容	事業目的
安城市子ども会 育成連絡協議会	連絡協議会 1 学区育成会 21 単位子ども会 125 会 員 8,317人 ・青少年リーダークラブ員募集 ・子ども会実態調査 ・総 会 ・子ども会環境美化推進活動 ・ソフトボール・フットベースボール地区大会 ・ソフトボール・フットベースボール中央大会 ・花いっぱい花だんコンクール審査・表彰式 ・安城市子ども会大会 ・スポーツ振興（すもう大会・ドッジボール大会他） ・文化振興（写生大会・たこあげ大会他）	地域の子どもの健全育成を図る。
全国子ども会 連合会安全共済会	子ども会会員 8,347人 子ども会指導者 2,909人 計 11,256人 見舞金等支給状況 80件 809,982円	少年団体等の会員や指導者が安心して活動できるよう安全会に加入する。
成人式	日 時 1月14日(月) 午前10時30分～ 会 場 デンパーク 対象者 男子 1,053人 } 計 1,976人 女子 923人 } 参加者 1,553人(78.5%) 内 容 ・「はたちの願い」感想文、詩の募集 ・式典 祝辞、表彰、誓いのことば ・催し 激励メッセージ展示、アトラクション(ジブラ・プラス・アンサンブル、大抽選会) ・記念品 デンパーク買物券、マーメイドパレス・スポーツセンター共通入場券、丈山苑入苑券、安城市歴史博物館観覧券、プラネタリウム無料観覧券	“はたち”を迎えた新成人をお祝いするとともに、彼らが未来の輝かしい担い手として自覚を持ち、社会人として責任ある行動がとれることを期す。
市制施行60周年 記念事業安城こどもまつり	期 日 10月20日(土)・21日(日) 会 場 総合運動公園一円 参加団体 68団体 来場者数 39,000人	次代を担う子どもたちの健やかな成長を願い、あわせて安城市への愛着や良さを知る機会とする。

エ 青少年対策

(7) 青少年愛護センター

※青少年をすこやかにはぐくむ都市宣言事業

(平成 24 年度)

事業名	内容									
地域ぐるみ青少年健全育成推進事業 ○学区青少年健全育成会 ○学区青少年健全育成協議会 ○市青少年健全育成連絡協議会	・ 36 育成会（小学校区 21、中学校区 8、高等学校区 7） ・ 「青少年をすこやかにはぐくむ都市」の地域ぐるみで推進を図る。 ・ 家庭の日の推進、地域懇談会、あいさつ運動、講演会学級講座、愛の一声運動、環境浄化、広報啓発活動、推進会議、校外指導活動、健全育成協議会との連携活動、ほか ・ 9 協議会（中学校区 8、高等学校区 1） ・ 学区青少年健全育成会と連携して健全育成活動を推進する。 ・ 地区別懇談会、講演会、広報啓発活動、校外指導活動環境浄化活動、各種県民運動の展開、生徒指導連絡協議会等関係組織との連携、ほか ・ 学区青少年健全育成会、健全育成協議会と連携して各種健全育成運動の推進を図る。									
青少年相談事業	青少年相談 <table><tr><td></td><td>平成 23 年度</td><td>平成 24 年度</td></tr><tr><td>心の電話</td><td>704 件</td><td>733 件</td></tr><tr><td>面接相談</td><td>442 件</td><td>609 件</td></tr></table> 教育センターにて相談員 9 人で対応		平成 23 年度	平成 24 年度	心の電話	704 件	733 件	面接相談	442 件	609 件
	平成 23 年度	平成 24 年度								
心の電話	704 件	733 件								
面接相談	442 件	609 件								
青少年非行防止活動の推進事業 ○青少年非行防止街頭指導活動 ○地域のおじさんおばさん運動 ○青少年規範意識向上啓発活動	・ 青少年愛護センター青少年街頭指導委員 124 人委嘱 ・ 指導回数 83 回／年 参加人員 733 人／延学区街頭指導委員部会、36 育成会及び 9 協議会ごとに実施 ・ 1,083 人登録 里町、志貴、高棚、錦町、明和、東部、新田、中部、今池、桜井、桜林、南部、作野、丈山、桜町、三河安城、北部、二本木、西部、祥南、梨の里の 21 校区 ・ 規範意識向上対策スローガンを表示した資材による啓発街頭一斉啓発活動（7 月）街頭指導委員 124 人参加									
青少年環境浄化活動推進事業 ○有害図書類追放（ポイボックス）回収状況 ○こども 110 番の家設置事業	・ 年間回収総数 289 冊 うち有害図書数 273 冊 ・ 市内全域 1,021 箇所に設置 うち警察署管轄 154 箇所									
青少年健全育成推進事業 ○ 青少年健全育成顕彰事業 ○親子ふれあい事業	・ 子どもたちの健やかな成長をめざして(青少年健全育成推進大会と市 P 連家庭教育講演会) ・ 2 月 2 日（土）500 人参加 文化センター マツバホール 表彰者 指導育成者 4 人・4 団体・児童、生徒 29 人 ・ 親子サタデー教室 平成 24 年度より事業廃止									

事業名	内容
青少年健全育成等県民運動の推進と展開 ○青少年の非行問題に取り組む県民運動 ○青少年によい本をすすめる運動 ○青少年健全育成県民運動 ○「家庭の日」県民運動	「非行の芽 はやめにつもう みな我が子」 夏期 （7月1日～8月31日） 冬期 （12月20日～1月10日） ・青少年非行防止街頭一斉啓発 （7月1日～7月23日） 名鉄新安城・南安城駅、JR安城駅デッキ、ピアゴ安城店、ピアゴラフーズコア三河安城店、フィールD街道、アンディ、安城コロナ、マーメイドパレス、イトーヨーカドー安城店、ピアゴ東栄店、アピタ安城南店、バロー安城店、フィール新安城店、ピアゴ福釜店、ユーホーム安城店（16か所） 青少年健全育成関係者124人参加 「育てよう豊かな心 読書から」 （10月1日～31日） 「育てよう 自分に勝てる子 負けない子」 （11月1日～30日） 「親と子の 対話がつくる よい家庭」 （2月1日～28日） ・広報啓発活動 「家庭の日」カレンダーの作成 児童生徒の家庭へ配付 15,042部
青少年健全育成推進奨励関係事業 ○青少年社会参加活動推進事業 ○地域ぐるみ親子ふれあい推進事業 ○会議、研修会等	・青少年団体等が活動を通して地域との連携をとり地域の発展、文化の伝承に務め、地域に密着した団体の育成を図る。 ・親と子のふれあいを目的とした事業を実施することにより健全な家庭環境の醸成を図る。 （18地区で実施、参加者 5,541人） ・青少年街頭指導委員研修会 ・青少年問題協議会並びに青少年愛護センター運営委員会 ・青少年健全育成連絡協議会
安城市青少年体験活動ボランティア活動支援センターの事業	設置場所 青少年の家 事業内容 ①ボランティア支援ができる地域の方を開拓するための情報収集を行うと同時に、学校関係者その他へ情報の提供をする。 ②学校や個人から寄せられる相談に対応する。 ③希望者と受入先とのコーディネートをする。 相談件数 43件 登録者数 個人152人（団体8含む）

(イ) 子ども運動広場

地域住民が体育振興のために自主的に行う子ども運動広場の整備及び管理
に対して助成を行い、体力づくり・地域のふれ合い活動の推進を図る。

設置年度	設置町内会	現 地 面 積	所 在 地
S 5 3	篠 目	1 , 1 6 1	篠目町本郷
5 4	東 別 所	2 , 7 9 6	東別所町屋敷
〃	三 ツ 川	2 , 5 9 3	野寺町野寺
〃	小 川	4 , 5 7 6	小川町山中
5 5	藤 野	2 , 9 8 5	川島町太田屋敷
5 6	高 棚	3 , 6 8 9	高棚町茨池
〃	根 崎	5 , 8 0 1	根崎町東出口
5 7	石 井	3 , 2 8 2	石井町辻原
〃	東 端	1 , 7 5 9	東端町小山
5 8	柿 崎	1 , 0 1 2	柿崎町宮ノ西
〃	東 町	1 , 0 6 8	東町獅子塚
5 9	上 条	2 , 9 6 3	上条町大通
6 0	城 ケ 入	5 , 9 2 5	城ヶ入町稲場
6 2	池 浦	3 , 7 7 8	池浦町丸田
6 3	東 尾	2 , 0 3 9	安城町赤塚
〃	赤 松	5 , 6 7 3	赤松町隅田川
H 元	古 井 新 町	1 , 3 7 9	古井町一本木
3	里	3 , 0 5 3	里町三郎
4	古 井	2 , 8 9 7	古井町釈迦山
6	横 山 (北)	2 , 1 2 8	横山町大山田中
7	山 崎	2 , 3 6 0	山崎町溝川
1 4	浜 屋	4 , 2 4 7	浜屋町宮東
1 6	横 山 (南)	7 , 9 1 9	横山町山田
1 7	箕 輪	4 , 1 5 5	箕輪町屋下
2 1	福 釜	8 , 0 0 0	福釜町十郎
合 計	2 5 か所	8 7 , 2 3 8	

オ 放課後子ども教室推進事業

学 校 名	登録人数	開催数
梨の里小学校	2 3 人	2 6 回
桜井小学校	2 8 人	3 0 回
今池小学校	1 6 人	3 1 回

(3) 文化振興

芸術・文化の振興を図るため、市民芸術祭・市民会館文化鑑賞事業・市民ギャラリーでの企画展等を開催して、芸術文化活動への参加機会を提供し、芸術鑑賞への機運を高める。また、文化協会等文化団体との連携を密にし、事業を推進する。

(平成 24 年度)

事業名	内容
第 5 3 回市民芸術祭	
第 4 5 回市民芸能まつり (10 月 21 日・10 月 28 日)	会 場 文化センター 謡曲、舞踊、箏曲、詩吟、民謡、尺八、大正琴、 バレエ、ダンス等に 4 7 団体が熱演
文芸・技芸・趣味の集い 〔 10 月 12 日～10 月 14 日 〕 〔 11 月 7 日～11 月 12 日 〕	会 場 文化センター、市民会館、丈山苑、デンパーク (文芸部門) 俳句、短歌、俳画等 (技芸部門) 茶道、いけばな、盆栽、菊、帯結び等 (趣味部門) 山野草等 合 計 1 9 団体参加
第 2 4 回市民文芸まつり	7 月 作品募集 一般・学生 俳句 4, 1 0 3 人 (公募) 7, 7 1 9 句 短歌 1, 7 7 4 人 1, 8 3 4 首 11 月 17 日 発表大会 会場：市民会館 入賞作品の発表・表彰式・講評、作品集の発刊 入場者 1 3 4 人
市民会館文化鑑賞事業	入場者 7 月 ハローキティのラブリーステージ 1, 5 3 0 人 8 月 やもりツアー 2 0 1 2 7 8 5 人 1 0 月 震災復興支援 映画「黒部の太陽」 5 6 5 人 1 1 月 第 21 回安城市吹奏楽フェスティバル 1, 3 2 6 人 1 2 月 さるびあ寄席一龍斎貞水「立体怪談」 5 5 5 人 1 月 NHK「BS 日本のうた」公開録画 1, 0 3 2 人 3 月 田村響&新日本フィル演奏会 8 1 1 人
市民芸術鑑賞会事業	1 2 月 ベートーヴェン第九交響曲演奏会 9 2 8 人
第 3 1 回市民演劇祭	2 月 参加 9 団体 5 1 8 人
市民公募文化事業	8 月 第 16 回障害児・者太鼓フェスティバル in 安城 6 5 0 人 9 月 女声合唱団コーロアンジェリコ 3 5 周年記念コンサート 3 0 0 人 1 1 月 ビッグ・ラバーズオーケストラ ジャズコンサート 5 0 2 人 1 2 月 トーンチャイムクリスマスコンサート 2 2 6 人 2 月 和太鼓の祭典－安城の太鼓チーム大集合 8 5 0 人

市民ギャラリーで実施した事業

第69回安美展 会期 前期：11月2日（金）～11月11日（日）（8日間）
後期：11月16日（金）～11月25日（日）（9日間）
会場 市民ギャラリー全館 入場者数前期2,006人 後期2,307人

企画展

・市民ギャラリー郷土作家展「愛知の美術60年展」－戦後洋画から現代美術へ－
会期 6月8日（金）～7月8日（日）（27日間）
会場 市民ギャラリーA・B・C室 入場者数 3,206人

・市民ギャラリーコレクション展「素描と絵画」－人物表現－
会期 9月28日（金）～10月7日（日）（9日間）
会場 市民ギャラリーD・E室 入場者数 609人

・市民ギャラリーコレクション展「陶芸」－創造のかたち－
会期 平成25年2月21日（木）～3月10日（日）（16日間）
会場 市民ギャラリーC室 入場者数 1,474人

美術講座

・「銅版画・リトグラフ（1日コース）」はじめ全16講座を開催
会場 市民ギャラリー創作実習室ほか 受講者数 延べ936人

(4) 市民憲章の推進

わたくしたちの愛する安城を、いっそう魅力にみちた生きがいのあるまちにするために、市民生活の心がまえとして定めている。

この憲章が、市民一人ひとりに浸透するよう、実践活動を通していっそうの普及、推進を図る。

推進母体 安城市民憲章推進協議会 推進委員―市内各種団体・事業所から
325人委嘱

ア 唱和運動の展開

各推進団体において随時、行事・集会等で唱和に努める。

イ 広報活動の推進

市広報はじめ推進団体等の各種パンフレット・資料に掲載、啓発を図る。

ウ 市民憲章実践者表彰・市民憲章活動助成事業の実施

市民憲章の精神に基づいた活動について、市民の模範であると認められるものへの表彰や市民の主体的で広く市民全体を対象とする事業を助成することにより、市民憲章のより一層の普及啓発を図る。（平成24年度）

・表彰者 1団体 ・活動助成 2団体

エ その他

関係機関・実践団体等と連絡・調整をし、普及・推進を図る。

(5) 社会教育施設・団体等

ア 青少年の家

(ア) 青少年の家の概要

青少年やその指導者が、自主的で、規則正しい共同生活を営み、講座、話し合い、レクリエーション活動などを行う拠点施設。

所在地 安城市新田町池田上1番地（安城市総合運動公園内）

設置年月日 昭和58年3月27日改築（前青年の家・昭和42年開館）

平成18年2月20日改修（人にやさしい街づくり事業）

建物の構造 鉄筋コンクリート造2階建及び鉄骨鉄筋造一部2階建

建築の規模 建築延面積 1,999.82㎡

休館日 毎週月曜日(祝日を除く)、祝日の翌日（土・日曜日、祝日を除く）、土曜日が祝日に当たるとき直後の火曜日、年末年始

(イ) 利用状況

(平成24年度)

区分	青少年	一般	合計
件数	3,053	1,097	4,150
人数	56,545	13,544	70,089

イ 安祥閣

(ア) 安祥閣の概要

所在地 安城市安城町馬池97番地1

設置年月日 昭和54年3月26日

建物の構造 鉄骨及び鉄筋コンクリート造2階建

建物の規模 建築延面積 368.61㎡

休館日 毎週月曜日（祝日の場合は翌日）、年末年始

(イ) 利用状況

(平成24年度)

区分	茶室	茶室 (控室)	楓の間	櫨の間	桜の間	松の間	計
件数	30	53	386	194	187	232	1,082
人数	914	1,098	8,198	6,854	6,577	2,716	26,357

ウ 社会教育関係団体

(平成 24 年度)

団 体 名	設 立 年 月	単 位 組 織 数	会 員 数	年 間 予 算 額	市 補 助 金 額
子 ども 会 育 成 連 協	S.32.4	125	8,317	千円 5,034	千円 4,338
ス カ ウ ト 連 協	S.52.4	6	465	675	320
青 年 団 協 議 会	S.30.4	3	27	859	400
安城市小中学校PTA連絡協議会	S.49.5	29	15,275	740	0
少年少女発明クラブ	H.11.5	1	100	3,723	1,250
安 城 文 化 協 会	S.21.4	85	1,911	6,976	1,700

エ 市民企画講座

市民（団体）の柔軟な発想を生かすとともに、市民主体の生涯学習の推進を図ることを目的に実施する。

(平成 24 年度)

	団体名	講座名	参加者数
1	グリーンそう	健康は笑いからー笑えばきっとイイことあるー	25
2	NPO法人おやこでのびっこ安城	もっともっと知ろう！発達障がい～どうつきあったらいいの？～	43
3	NPO法人コミュニティサポーターほっぷ	夏休み冒険防災教室	10
4	安城生涯学習まちづくり企画人	夏の夜・短歌に親しむ講座	30
5	オープンサークル「カラニコエ」	いまを生きる親と子の心の心理学	31
6	スマイルさん	ぼう～ビクス（棒体操）	15
7	安城生涯学習まちづくり企画人	これからのシニア・ライフ	28
8	安城市更生保護女性会	ガーデニングとクッキング（食育食農）	14
		計	196

オ 職員出前講座・市民出前講座

講座数 36 講座・回数 937 回（平成 24 年度）

カ 家庭教育講演会の開催

家庭教育や現代の子どもを取り巻く社会状況に関連した講演会を開催することにより、子どもたちを健やかに育む環境作りを推進する。（安城市小中学校PTA連絡協議会と共催）

(平成 24 年度)

開 催 日	演 題 / 講 師 名
2 月 2 日	「波瀾万丈の我が人生 最高の出会いが人生の勝利」 伊藤幸弘氏

2 公民館

(1) 公民館事業の目標

社会教育法第20条による公民館の目的を踏まえ、第2次安城市生涯学習推進計画の基本方針である「市民主体の生涯学習」、「地域を育む生涯学習」、「人を育てる生涯学習」に沿って、市民一人ひとりが市民の自由な意志により、それぞれに合った手段や方法で学習活動を行い、生き生きと充実した生活を送ることができるよう、以下の目標を示すこととする。

ア 生涯学習活動における市民参画の促進を図るため、市民との協働による各種公民館事業、講座の実施を図る。

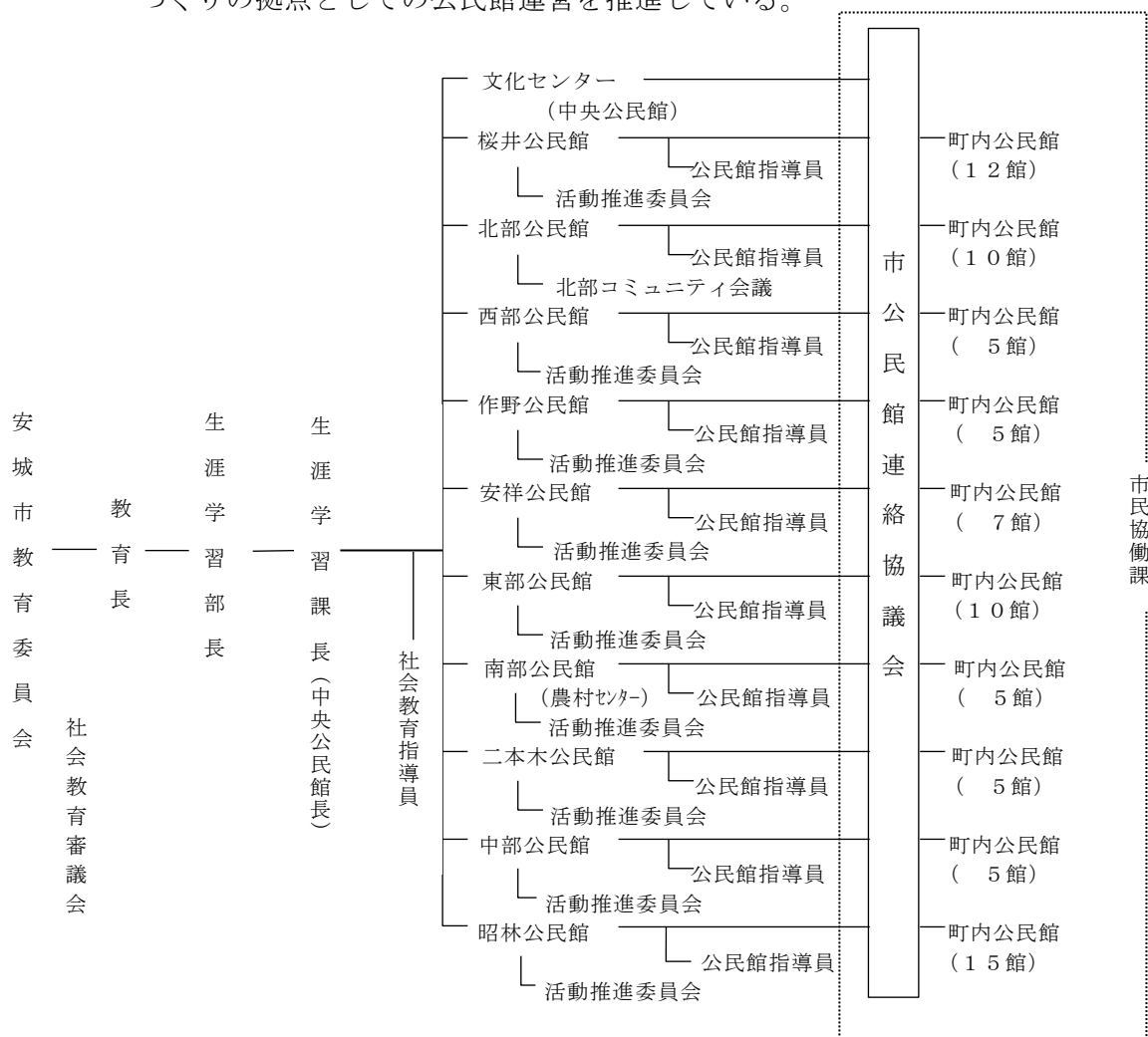
イ 家庭教育に関する事業の推進を図るとともに、地域全体の教育力向上に寄与する。

ウ 関係諸団体や家庭・学校・地域との連携を密にしながら、地域住民相互のふれあいや各世代間の交流を深めるような事業を実施する。

(2) 公民館組織

生涯学習の担い手は市民一人ひとりであり、その活動は、市民の自由な意志により、それぞれに合った手段や方法で行われるものである。

市の役割は、学習環境を整備し、市民の生涯学習活動を支援することにある。安城市の公民館は、中央公民館を中心として、公民館全体の一体感や方向性の確立に努めるとともに、地区公民館は、概ね中学校区に1か所という配置を踏まえ、学習機会や交流の場であることはもとより、地域に軸足を置いた地域のまちづくり、ひとづくりの拠点としての公民館運営を推進している。



(3) 公民館事業

公民館事業の目標に基づき、市民の世代各層にわたる学習意欲を満たすための事業を展開する。

また、地域住民のふれあい事業を推進し、地域における連帯意識の高揚と世代間の交流を図る。

ア 公民館講座の開設

各地区公民館において地域の特性を生かした各種の講座を開設し、知識・技能の向上や豊かな心と生きがいに努める。

(平成24年度)

公民館名	前期	夏季	後期	冬季	その他	講座数計	開催回数	受講者数
桜井公民館	7	2	6	2	0	17	67	224
北部公民館	4	2	3	1	0	10	45	377
西部公民館	6	3	6	3	0	18	94	351
作野公民館	5	5	6	4	0	20	58	353
安祥公民館	4	3	4	2	0	13	68	241
東部公民館	6	5	6	6	0	23	74	292
南部公民館	5	4	6	2	4	21	86	864
二本木公民館	4	6	4	2	0	16	57	204
中部公民館	3	4	6	3	0	16	78	305
昭林公民館	5	3	3	4	1	16	65	248
計	49	37	50	29	5	170	692	3,459

イ 学級・教室等の開設

(7) 高齢者教室

高齢者が連帯意識を育み、現代社会に対する適応能力を高め、積極的に生きがいを求めるための学習をする。

(平成24年度)

	教室名	地区	開催回数	参加者数
1	桜井高齢者教室	桜井	10	104
2	北部高齢者教室	北部	10	369
3	志貴高齢者教室	北部	10	148
4	西部高齢者教室	西部	9	138
5	作野高齢者教室	作野	10	109
6	安祥高齢者教室	安祥	10	169
7	東部高齢者教室	東部	10	191
8	南部高齢者教室	南部	9	116
9	二本木高齢者教室	二本木	10	61
10	中部高齢者教室	中部	10	165
11	昭林第1高齢者教室	昭林	10	94
12	昭林第2高齢者教室	昭林	10	129
	計		118	1,793

(イ) 家庭教育学級・乳幼児学級

幼稚園・保育園児、小中学生をもつ親が、家庭教育上の問題を解決する糸口を見つけるために、子育ての心構えや手法を学び、親としての資質の向上に努める。

(平成 24 年度)

	教室名	地区	開催回数	参加者数
1	桜井乳幼児学級	桜井	10	32
2	北部乳幼児学級	北部	10	49
3	西部家庭教育学級	西部	8	56
4	作野乳幼児学級	作野	10	32
5	安祥家庭教育学級	安祥	10	66
6	東部家庭教育学級	東部	10	42
7	南部家庭教育学級	南部	8	46
8	二本木乳幼児学級	二本木	10	31
9	中部乳幼児学級	中部	10	25
10	昭林家庭教育学級	昭林	8	19
			94	398

(ウ) 市民大学講座の開催

様々な分野の著名な講師を招き、だれでも気軽に参加できる講演会を開催することにより、市民の多様で、高度な学習要求に応える。

(平成 24 年度)

開	催	日	演 題 / 講 師 名
①	1 月 2 7 日		「オレ流野球の真実～常勝チームの作り方～」 落 合 博 満 氏 (元・中日ドラゴンズ監督)
②	2 月 1 0 日		「次の世代へのメッセージ」 住 田 裕 子 氏 (弁護士)
③	2 月 2 4 日		「元気でイキイキ生きる！脳の若返り」 澤 口 俊 之 氏 (人間性脳科学研究所所長)
④	3 月 1 0 日		「夢をあきらめない」 山 崎 直 子 氏 (宇宙飛行士)

会場 … 市民会館サルビアホール 受講者数 … 9 8 9 人
(4 回平均)

(エ) シルバーカレッジの開催

高齢者が健康で、充実した生活を送ることができるよう、社会適応能力や教養を高め、生きがいを積極的に求めるための幅広い学習をする。

(平成 24 年度)

学 年	開催回数	受講者数	卒業・修了者数
1 年 生	2 3 回	4 2 人	修了者数 4 2 人
2 年 生	2 3 回	4 3 人	卒業者数 4 3 人

(オ) 社会課題対応講座の開催

社会的、現代的課題を座学や体験を交え総合的に学習し、現代にふさわしい公共性、自律性を備えた人間の育成に努める。

◇こどものまち・ドリームタウン

(平成 24 年度)

日時 平成 24 年 10 月 20 日(土)・21 日(日)

会場 安城北中学校

参加人数

内 訳	20 日(土)	21 日(日)	計
参加者	590 人	403 人	993 人
こどもスタッフ	47 人	45 人	92 人
大人スタッフ	37 人	28 人	65 人

◇子どものまち桜井～夢の道商店街～

(平成 24 年度)

日時 平成 24 年 12 月 15 日(土)

会場 桜井公民館

参加人数

内 訳	15 日(土)	計
参加者	250 人	250 人
こどもスタッフ	16 人	16 人
大人スタッフ	45 人	45 人

(カ) 自主グループ主催講座の開催

自主グループがその活動分野の講座を主催運営することで、市民主体の生涯学習の推進を図る。

・実施グループ数 30 グループ

(平成 24 年度)

(桜井 2・北部 1・作野 5・安祥 12・東部 1・南部 1・二本木 3・中部 2・昭林 3)

・参加者数 計 214 人

(キ) 子育て支援企画運営事業

生涯学習の視点から子育て支援に関する事業を実施することにより、子ども及び親の健全な成長と人間力の向上を促すとともに、地域全体での子育て支援体制の充実を図る。(NPO 法人 i n g へ委託)

(平成 24 年度)

・ほのぼの広場 年 43 回開催 参加者 延べ 882 人

・いのちを守る食講座 5 回開催 延べ 94 人

(すべて東部公民館にて実施)

(ク) 公民館まつり・発表会の開催

地区公民館及び町内公民館を拠点として活動しているグループや個人が1年間の学習の成果を発表できる場とするとともに、市民に公民館活動を広く知ってもらうために各地区公民館ごとに開催する。(平成24年度)

- 入場者数 延べ30,063人
- 参加団体数 451団体
- 作品出品点数 11,688点

(ケ) 天文普及事業

広大な広がりと長大な時の流れをもつ宇宙に、人々が描く夢やロマン、関心の強さといったものには計り知れないものがある。プラネタリウムの投映を含めた天文普及を図ることにより、これらの夢や興味を正しい方向へ導き、天文現象等に対する探究心や認識を高める。(平成24年度)

a 星空ウォッチング

春・夏・秋・冬各1回 参加者 132人

b プラネタリウムスペシャル

全12回 参加者 758人

特別企画 参加者 203人

c 展示

天体写真 7月24日～8月31日

作品展 7月24日～8月31日

(コ) 地域ふれあい事業・文化事業の開催

各公民館において、スポーツ大会、レクリエーション大会、ふれあい教室、映画会、教育講演会、芸能発表会など多種多彩な事業を通じ地域における世代を超えた交流を図る。(平成24年度)

参加者 延べ 15,498人

(4) 公民館等施設

施設名	開館年月	所在地	面積 (㎡)		施設内容
			敷地	延床	
文化センター	S56.11	桜町17番11号	9,255	5,860	ホール(502席)、ラネリウム(185席)、会議室(13室)、展示室(2室)、音楽室、文化室、料理実習室
桜井公民館	S55.4	桜井町大役田1番地1	4,821	2,439	多目的ホール、会議室(8室)、実習室、図書室(児童センター及び桜井支所併設)
北部公民館	S58.4	里町4丁目12番地4	9,261	2,699	多目的ホール、大会議室、会議室(5室)、実習室、図書室(児童センター及び北部出張所併設)
西部公民館	S60.4	福釜町釜ヶ淵20番地1	7,677 広場 (5,127)	1,030	大会議室兼体育室、会議室(3室)、実習室、図書室、運動広場
作野公民館	S63.4	篠目町古林畔26番地	9,383 広場 (3,968)	1,439	大会議室兼体育室、会議室(5室)、料理実習室、実習室、図書室、学習室、多目的広場(児童センター併設)
安祥公民館	H2.4	安城町城堀30番地	歴史博物館 (7,590) に含まれる	1,328	大会議室兼体育室、会議室(5室)、陶芸実習室、多目的室、図書室、学習室
東部公民館	H3.4	大岡町源覚16番地	5,709 広場 (1,949)	1,397	大会議室兼体育室、会議室(4室)、料理実習室、実習室、芸能室、図書室、遊戯室、学習室、多目的広場
南部公民館	H3.7	和泉町大下38番地	農村センター (24,744) に含まれる	1,203	会議室(2室)、文化室、芸能室、図書室、遊戯室、学習室(南部支所併設)
二本木公民館	H5.5	三河安城本町1丁目 13番地9	1,708	1,652	大会議室兼体育室、会議室(6室)、実習室、図書室、学習室(児童センター併設)
中部公民館	H7.8	新田町小山西83番地	3,360	1,716	大会議室、会議室(6室)、図書室、学習室、実習室(2室)、(児童センター併設)
昭林公民館	H8.4	安城町広美10番地1	4,634	1,498	ホール(159席)、音楽室(2室)、大会議室、会議室(4室)、実習室、遊戯室
農村環境改善センター	S55.10	和泉町大下38番地	24,744	1,383	多目的ホール、会議室(4室)、料理実習室、実習室、浴室、テニスコート(2面)

(5) プラネタリウム（文化センター内）

プラネタリウムは惑星の複雑な動き、全天の恒星、天文の諸現象などを模式的に簡易化して投映している。

また、本体投映機に加え種々な補助投映機を使用し、動きのある映像やバラエティーに富んだドラマチックな演出を行うことができる。

一般投映番組（四季に合わせて4本）、幼児向番組、学習用番組（小4年生、中3年生用各1本）を制作して投映している。

- ・番組の投映期間 春番組 3月～ 5月
 夏番組 6月～ 8月
 秋番組 9月～11月
 冬番組 12月～ 2月
- ・所要時間 約40分
- ・定員 185名
- ・観覧料 個人 50円
 団体（20名以上） 40円

※ 中学生以下は無料

・投映時間

回	時刻	火～金曜日	土・日曜日・祝日
1	10：30	団体投映	幼児投映
2	13：30	※1	一般投映
3	15：00	※1	一般投映

※1 春・夏・冬休みの期間は一般投映、それ以外の期間は団体投映

(6) 利用状況

ア 公民館施設

() は室数 (平成 24 年度)

	文化センター		桜井公民館		北部公民館		西部公民館		作野公民館		安祥公民館	
	回	人	回	人	回	人	回	人	回	人	回	人
ホール	347	48,560	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
多目的 ホール	—	—	(3) 1,992	38,827	(3) 2,460	55,066	—	—	—	—	—	—
大会議室 兼体育室	—	—	—	—	—	—	566	10,236	678	17,596	734	15,415
大会議室	451	37,523	—	—	730	19,398	—	—	—	—	—	—
会議室	(8) 2,899	43,020	(6) 2,731	55,567	(2) 954	16,519	354	5,319	(2) 975	21,902	951	16,319
和室	(2) 478	11,502	(2) 541	7,891	264	5,671	(2) 377	3,950	(2) 567	7,082	436	4,536
研修室	—	—	—	—	349	7,963	—	—	—	—	—	—
実習室	—	—	245	5,724	336	5,348	318	4,844	249	7,927	—	—
料理実習室	121	3,357	—	—	—	—	—	—	262	4,047	—	—
陶芸実習室	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	709	6,257
講座室	378	15,999	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
美術展示室	229	7,191	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
音楽室	536	9,267	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
文化室	215	3,681	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
視聴覚室	306	5,992	—	—	313	7,001	—	—	—	—	—	—
展示室	305	20,486	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
談話室 楽屋	(2) 414	7,256	—	—	—	—	—	—	446	4,724	—	—
計	6,679	213,834	5,509	108,010	5,406	116,966	1,615	24,349	3,177	63,278	2,830	42,527
卓球 (人)	—	—	810	—	920	—	939	—	2,001	—	805	—
バドミントン等 (人)	—	—	619	—	773	—	—	—	—	—	—	—
遊戯室(人)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	6,881	—
広場	—	—	—	—	—	—	286	9,420	204	5,363	—	—
児童センター(人)	—	—	37,198	—	34,052	—	—	—	62,703	—	—	—
図書	人 —	冊 —	人 21,085	冊 79,217	人 42,374	冊 170,247	人 8,818	冊 35,010	人 40,892	冊 162,150	人 6,242	冊 22,628

	東部公民館		南部公民館		二本木公民館		中部公民館		昭林公民館		農村センター	
ホール (多目的)	回 —	人 —	回 —	人 —	回 —	人 —	回 —	人 —	回 284	人 16,484	回 521	人 14,572
大会議室 兼体育室	702	15,437	—	—	753	14,464	—	—	—	—	—	—
大会議室	—	—	—	—	—	—	688	17,786	675	14,743	—	—
会議室	(2) 657	11,937	—	—	(4) 1,565	29,038	(4) 1,566	41,676	(2) 1,107	12,116	641	22,875
和室	(2) 621	10,600	218	1,394	(2) 596	5,293	(2) 690	10,401	(2) 780	8,088	—	—
研修室	—	—	271	7,370	—	—	—	—	—	—	—	—
教養室	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	162	4,689
実習室	263	4,577	—	—	257	5,933	(2) 534	14,245	387	6,513	206	3,615
料理実習室	148	1,718	—	—	—	—	—	—	—	—	90	1,441
陶芸実習室	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
芸能室	291	5,496	464	7,351	—	—	—	—	—	—	—	—
音楽室	—	—	—	—	—	—	—	—	(2) 1,137	12,250	—	—
文化室	—	—	107	3,530	—	—	—	—	—	—	—	—
談話室	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	(2) 439	12,937
計	2,682	49,765	1,060	19,645	3,171	54,728	3,478	84,108	4,370	70,194	2,059	60,129
浴室(人)	—		—		—		—		—		9,640	
卓球(人)	1,353		—		1,705		—		—		1,711	
バドミントン等 (人)	—		—		—		—		—		1,312	
テニスコート等(人)	—		—		—		—		—		18,269	
遊戯室(人)	11,107		10,183		—		—		10,011		—	
広場	210	8,017	—	—	—	—	—	—	—	—	284	3,941
児童センター(人)	—		—		44,079		72,905		—		—	
図書	人 16,588	冊 61,986	人 11,548	冊 46,172	人 33,014	冊 129,655	人 17,452	冊 61,411	人 —	冊 —	人 —	冊 —

イ プラネタリウム (安城市文化センター内)

区分 投映名	平成 21 年度		平成 22 年度		平成 23 年度		平成 24 年度	
	投 映 回 数	観 覧 人 数	投 映 回 数	観 覧 人 数	投 映 回 数	観 覧 人 数	投 映 回 数	観 覧 人 数
一般投映	回 411	人 7,490	回 405	人 10,477	回 436	人 11,105	回 423	人 9,757
団体投映	80	6,692	85	6,769	92	7,538	92	7,482

3 市民会館

(1) 市民会館の概要

市民会館は文化振興の拠点として、昭和47年5月5日に市制施行20周年を記念して開館した。1200名収容のサルビアホールと会議室棟から構成されている。

ア 敷地面積	10,448.12 m ²
イ 建築面積	3,645.82 m ²
ウ 延床面積	6,693.41 m ²
エ 構 造	鉄筋コンクリート3階建
オ 利用時間	午前9時から午後9時（ホール以外は午後10時まで延長可能。ただし、1週間前までの申請が必要。）
カ 休館日	毎週火曜日
キ ホール	ワンスロープ方式 1200席【車椅子席 6席】 間口20m、奥行14m、高さ8m、回り舞台（直径11m） オーケストラピット59m ² 、楽屋及びリハーサル室9室
ク 会議室	9室 展示室：81m ² 、第1会議室：16名、第3会議室：20名 視聴覚室：72名、講座室：63名、和室：30名 第4会議室：30名、第5会議室：18名、大会議室：180名

(2) 利用状況

（平成24年度）

	利用回数	利用人数
ホール	455回	83,475人
楽屋	804回	7,152人
会議棟	4,244回	90,745人



4 図 書 館

(1) 図書館事業の目標

- ア 総合的・計画的な各種図書サービスの推進
- イ 計画的な図書館資料の収集と保存、提供
- ウ 地域電子図書館の構築
- エ 子どもの読書活動の推進
- オ 市民との協働による図書館運営

(2) 中央図書館の施設概要

所 在 地	安城市城南町2丁目10番地3
竣 工	昭和60年3月20日
開 館	昭和60年7月12日
構 造	鉄骨鉄筋コンクリート造3階建
敷 地 面 積	3,994.45㎡
延 床 面 積	3,945.45㎡
建 物 面 積	1階1,715.63㎡、2階1,578.35㎡、3階651.47㎡

《1 階》

エントランスホール
一般開架閲覧室
児童開架閲覧室
おはなしコーナー
ブラウジングコーナー
パソコンコーナー
書庫及び整理室
倉庫
機械室

《2 階》

郷土・参考資料室
視聴覚室
会議室
閉架書庫
事務室
コンピュータ室
複写室
倉庫
機械室

《3 階》

第1特別閲覧室
第2特別閲覧室
休憩室
倉庫
機械室

蔵書収容能力	35万冊
駐 車 場	約170台
自転車置場	約120台
そ の 他	昭和61年中部建築賞受賞

利 用 案 内

開 館 時 間 平日：午前9時～午後7時

土日休日：午前9時～午後5時

休 館 日 月曜日（祝日・休日は開館）、国民の祝日の翌日（土日・休日は開館）、
図書整理日（11月・12月を除く毎月第4金曜日、1月4日）、年
末年始（12月29日～1月3日）、特別整理期間（年1回4日間）

貸 出 碧海5市（安城・碧南・刈谷・知立・高浜）に住んでいる人、通勤・通学している人、及び岡崎市・豊田市・西尾市に住んでいる人ならどなたでも図書・紙芝居・雑誌は1人あわせて10点まで、CD・DVDは別に5点まで、15日以内で借りられます。

返 却 公民館図書室で借りた本も返却できます。
閉館時には図書返却ポストを利用できます（CD・DVDは除く）。

（3）蔵書の構成及び冊数

ア 区分別蔵書冊数（平成25年3月31日現在／雑誌を除く） 単位：冊

分 類	冊 数	分 類	冊 数	分 類	冊 数
0 総 記	14,937	8 語 学	5,589	児 童 書 小 計	203,076
1 哲 学	17,089	9 文 学	146,172	郷 土 資 料	29,933
2 歴 史	36,600	一 般 書 小 計	395,685	大 活 字 本	2,206
3 社 会 科 学	56,580	児 童 書	119,121	洋 書	726
4 自 然 科 学	23,763	絵 本	70,502	C D	6,760
5 工 学 技 術	40,843	洋 書 絵 本	1,159	D V D	5,476
6 産 業	16,678	紙 芝 居	7,324	その他の小計	45,101
7 芸 術	37,434	コ ミ ッ ク	4,970	合 計	643,862

イ 年度別蔵書冊数及び資料購入費

区分 年度	蔵書冊数					市民1人 当たりの 蔵書冊数 冊	資 料 購 入 費	
	冊	一般図書 冊	児童図書 冊	郷土資料 冊	その他 冊		決 算 額 千円	市民1人 当たりの 購入費 円
平成22年度	624,105	385,348	197,595	28,151	13,011	3.44	77,860	429
平成23年度	640,856	394,384	202,994	29,131	14,347	3.52	68,830	378
平成24年度	643,862	395,685	203,076	29,933	15,168	3.52	70,000	383

（4）登録者・入館者の状況

ア 年度別登録者数（市外を含む） 単位：人

	一般	児童	合計	全市人口	登録率
平成22年度	41,419	15,936	57,355	181,302	31.6%
うち新規登録	5,359	1,706	7,065		12.3%
平成23年度	45,742	17,470	63,212	182,233	34.7%
うち新規登録	4,855	1,708	6,563		10.4%
平成24年度	49,533	18,796	68,329	182,913	37.4%
うち新規登録	3,738	1,418	5,156		7.5%

*一般・児童の区分は16歳以上・未満による。全市人口は各年度末現在

*登録率上段は全市人口に対する登録者数の割合、下段は登録者数に対する新規登録者数の割合

イ 年度別市民登録者数・実利用者数

単位：人

	一般	児童	合計	全市人口 市民実利用率	市民登録率 登録者利用率
平成22年度	34,722	14,317	49,039	181,302	27.0
実利用者数	22,727	9,371	32,098	17.7 %	65.5
平成23年度	38,261	15,721	53,982	182,233	29.6
実利用者数	22,805	9,371	32,176	17.7 %	59.6
平成24年度	41,286	16,913	58,199	182,913	31.8
実利用者数	22,210	9,098	31,308	17.1 %	53.8

*一般・児童の区分は16歳以上・未満による。全市人口は各年度末現在

ウ 年度別中央図書館入館者数

	年間入館者数	開館日数	1日平均	開館以来の累計
平成22年度	442,206	289	1,530	7,444,976 人
平成23年度	429,219	289	1,485	7,874,195
平成24年度	408,854	289	1,415	8,283,049

(5) 図書館事業の状況

ア 年度別個人貸出利用者数

単位：人

	一般	児童	合計	中央図書館	地区公民館等
平成22年度	347,617	90,567	438,184	244,228	193,956
平成23年度	349,174	96,093	445,267	240,170	205,097
平成24年度	340,395	93,178	433,573	229,365	204,208

*地区公民館等には、平成16年10月から保健センターで始めた「赤ちゃんえほんかしだし隊」利用者を含む。

イ 年度別個人貸出の状況

単位：冊

	一般書	児童書	雑誌	AV資料	合計	市民一人 当たり
平成22年度	978,403	769,773	93,293	94,148	1,935,617	10.68
平成23年度	991,068	783,061	91,470	95,935	1,961,534	10.76
平成24年度	967,386	750,393	89,257	86,703	1,893,739	10.35

*一般書には郷土資料・大活字本・洋書を含み、児童書には絵本・紙芝居・コミックを含む。

ウ 年度別団体貸出の状況

単位：冊

	一般書	児童書	雑誌	AV資料	合計	利用回数
平成22年度	1,320	57,205	286	94	58,905	291団体2400回
平成23年度	1,340	60,009	275	89	61,713	271団体2346回
平成24年度	1,916	61,260	281	72	63,529	266団体2655回

*一般書には郷土資料・大活字本・洋書を含み、児童書には絵本・紙芝居・コミックを含む。

エ 地域電子図書館構築事業

IT社会に対応した図書館を目指し、18年度には「パソコンコーナー」を整備した。また、18年度から図書館所蔵の行政資料、郷土資料をデジタル化し、その一部を図書館ホームページで公開している。

オ 予約・リクエスト及び複写サービス

予約は貸出中又は受取り希望館以外での所蔵、リクエストは未所蔵本に対応するサービス。複写は、著作権法に基づく所蔵資料のコピー業務。 単位：件

	予 約	うちWe b 予約	リクエスト 購入分	相互貸借 【借用】分	その他	相互貸借 【貸出】	複写業務
平成22年度	189,768	136,747	3,517	865	369	1,603	25,271
平成23年度	198,330	145,692	3,199	669	583	1,792	26,398
平成24年度	196,868	147,046	3,463	972	297	1,708	23,810

カ 読書会・研究会等

おはなしボランティア 15 団体、読書グループ 3 団体及び安城図書館友の会の 19 団体が、図書館での自主グループとして毎月例会等を持ち、活動している。

キ おはなし会・講座等

子ども向けとして、おはなし会・手づくりかみしばい教室・人形劇などを、一般向けとして、お母さんのための絵本講座などを開催している。

ク おはなしボランティアの活動

おはなしボランティア 15 団体が、定期的に視聴覚室やおはなしコーナーで、子ども向けのおはなし会を開催している。土・日曜日には、返却図書の配架作業にトヨタグループ社員などの協力を得ている。

また、安城図書館友の会が、利用者の交流の場として年4回「みんなのひろば」の開催、季節ごとの館内装飾などの活動をしている。

ケ その他

「新着図書情報」などを定期的に作成し、利用者に配布している。



専門職員による
小学校での出前おはなし会



手づくりかみしばい教室

5 歴史博物館

(1) 目 標

生涯学習の観点から、歴史に関する学習施設として、調査研究の拠点として、より開かれた文化施設となることを目指し、重点目標を次のように設定する。

- ア 博物館資料を計画的に収集し、安全な保管に努める。
- イ 博物館資料の調査研究を行う。
- ウ 企画展・特別展を開催し、一般市民の利用に供する。
- エ 歴史を正しく学び、後世へ伝えるための学習機会の提供に努める。
- オ 博物館資料等に関する案内書、図録等の作成と頒布を行う。
- カ 学芸員の資質向上に努める。
- キ 学校・図書館・公民館等と協力し、その活動を援助する。

(2) 館 蔵 資 料

ア 博物館資料 (平成 25 年 3 月 31 日現在) 単位：点

歴 史	38,982	民 俗	16,614	そ の 他	43
考 古	6,815	美術工芸	439	計	62,893

イ 図書資料 (平成 25 年 3 月 31 日現在) 単位：冊

発掘調査報告書	8,021	総 記	932	産 業	487
市町村史	798	哲 学	383	芸 術	2,130
図録・年報・紀要	10,546	歴 史	6,132	言 語	68
民俗調査報告書	124	社会科学	1,732	文 学	325
計	19,489	自然科学	237	計	12,688
		技 術	262		



(3) 施設概要

所在地 安城市安城町城堀30番地
 竣工 平成2年8月31日
 開館 平成3年2月8日
 構造 鉄骨鉄筋コンクリート造3階建
 敷地面積 20,260.04㎡
 (市民ギャラリー・安祥公民館敷地含む)
 建築面積 2,403.72㎡
 延床面積 4,851.69㎡
 1階 2,115.55㎡
 2階 1,814.08㎡
 3階 922.06㎡



体験講座「かしわもちをつくろう」

主たる部屋

《1階》		《2階》		《3階》	
企画展示室	296 ㎡	常設展示室	836 ㎡	収蔵庫(3)	293 ㎡
文献資料室	71 ㎡	講座室兼視聴覚室(90席)	105 ㎡	収蔵庫(4)	220 ㎡
特別収蔵庫	120 ㎡	体験学習室(45席)	82 ㎡		
整理修理工作室	152 ㎡	資料室	109 ㎡		
荷解場	171 ㎡	収蔵庫(2)	47 ㎡		
くん蒸室	25 ㎡				
学芸研究室	68 ㎡				

利用案内

開館時間 午前9時～午後5時
 (入館は午後4時30分まで)
 休館日 月曜日(祝日の場合は、開館)
 国民の祝日の翌日(土・日曜日、休日の場合は、開館)、土曜日が祝日のときは直後の火曜日、年末年始
 常設展観覧料 個人 200円(団体160円)
 中学生以下は無料



歴博小劇場
 継承～日本伝統芸能の心～「箏曲」

(4) 利用状況（平成24年度）

月別入館者数

単位：人

月	展示観覧者						行事 参加者	文献 資料室 利用者	その他	延べ 入館者 合計	入館者	入館者 合計	開館 日数	1日 平均	
	有料		無料		計						大人計				入館者 大人計
	大人	計	人	計	中学生以下	合計					入館者 中学生以下計				
4	228	228	1,295	1,745	1,523	1,973	388	28	183	2,572	1,700	1,991	26	77	
			450		450						291				
5	227	227	1,298	4,165	1,525	4,392	445	28	268	5,133	1,712	3,994	25	160	
			2,867		2,867						2,282				
6	165	165	1,128	4,150	1,293	4,315	480	27	151	4,973	1,579	3,239	26	125	
			3,022		3,022						1,660				
7	758	758	706	1,127	1,464	1,885	831	32	114	2,862	1,770	2,168	26	83	
			421		421						398				
8	1,216	1,216	981	1,648	2,197	2,864	365	68	142	3,439	1,913	2,418	27	90	
			667		667						505				
9	1,200	1,200	951	1,605	2,151	2,805	774	37	353	3,969	2,419	3,014	25	121	
			654		654						595				
10	167	167	1,312	2,498	1,479	2,665	282	25	630	3,602	1,906	2,679	26	103	
			1,186		1,186						773				
11	193	193	521	772	714	965	539	30	88	1,622	1,193	1,409	25	56	
			251		251						216				
12	274	274	489	919	763	1,193	470	13	121	1,797	888	1,219	23	53	
			430		430						331				
1	390	390	409	823	799	1,213	1,026	25	68	2,332	1,125	1,680	23	73	
			414		414						555				
2	169	169	1,173	1,298	1,342	1,467	366	31	69	1,933	1,530	1,647	24	69	
			125		125						117				
3	244	244	1,364	1,720	1,608	1,964	311	8	72	2,355	1,638	1,934	26	74	
			356		356						296				
計	5,231	5,231	11,627	22,470	16,858	27,701	6,277	352	2,259	36,589	19,373	27,392	302	91	
			10,843		10,843						8,019				

ア 展示

単位：人

展示名	会期	観覧者数	1日平均
ミュージアム・スポット 「村絵図Ⅲ－安城が原と碧海台地に展開した村々」	3月31日(土) ～5月6日(日)	1,918 (実日数31日)	62
ミュージアム・スポット 「震災を記憶する」	5月19日(土) ～7月8日(日)	4,464 (実日数44日)	101
市制60周年記念特別展 「からくり人形の世界～その歴史とメカニズム～」	7月21日(土) ～9月17日(月)	4,212 (実日数51日)	83
ミュージアム・スポット 市制60周年記念写真展 「かわる安城・60年の軌跡」	9月29日(土) ～11月11日(日)	2,576 (実日数37日)	70
市制60周年記念企画展 「桜井町の棒の手・馬の塔」	11月23日(金) ～1月20日(日)	1,684 (実日数44日)	38
企画展 「震災からよみがえった東北の文化財」	2月2日(土) ～3月31日(日)	2,822 (実日数49日)	58
合計		17,676 (実日数256日)	69

イ 事業等参加状況

単位：人

講演会	652	ミュージアムコンサート等	759
歴博講座	379	映画会	714
体験講座	2,906	見学学習	4,405
連続講座等	867		

6 埋 蔵 文 化 財 セ ン タ ー

(1) 概 要

埋蔵文化財センターは、市内の遺跡などの発掘調査をはじめ、出土した遺物の整理・収蔵・展示を行い、市民の文化財に対する意識を高め、理解を深めることを目的として、市民ギャラリーとの複合施設として設立された。

整理された土器などを公開するとともに、整理室での出土遺物の洗浄・復元など整理作業の様子も通路から見学できる。また、申し込みにより展示収蔵庫に保管している出土遺物の見学もできる。

主たる部屋

《1階》		《2階》		《3階》	
整理室(1～4)	218.51 m ²	会議室	45.66 m ²	考古資料収蔵庫	404.23 m ²
展示収蔵庫	200.80 m ²			資料室	88.65 m ²
				資料閲覧室	29.76 m ²
				写場	61.65 m ²

利用案内

開館時間 午前9時～午後5時

休 館 日 月曜日(祝日の場合は、開館)

国民の祝日の翌日(土・日曜日、休日の場合は、開館)、土曜日が休日のときは直後の火曜日、年末年始

入 場 料 無 料

(2) 利 用 状 況 (平成24年度)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
545	2,412	1,911	669	721	317	1,217	289	363	309	285	275	9,313

普及啓発活動

(1) 埋蔵文化財センター

平成23年度の発掘調査のうち本神遺跡、古井堤遺跡、山崎城址、高畑遺跡、本證寺境内地からの出土遺物について、写真パネル等を交えて展示した。

また、調査成果を解説した無料リーフレットを作成して配布し、普及啓発に努めた。



埋蔵文化財センター展示

(2) 安祥文化のさとまつり

安祥文化のさとまつりの主要イベントとして、市内小中学生の歴史を題材とした自由研究及び歴史団体による研究成果発表展示「歴史のひろば」(展示室A・B)、文化財展「知りたい! 姫小川古墳」と土器ボランティア作品展(展示室C)を実施した。

そのうち、「歴史のひろば」では市内の全小中学校から58点の出品を得て、歴史大賞に3名、歴史賞に8名を選出、表彰を行った。



「知りたい! 姫小川古墳」展

7 市民ギャラリー

(1) 概要

市民ギャラリーは、作品発表・鑑賞・創作の3つの柱を基本に計画された施設で、展示室は1階に3室、3階に2室、展示面積は全室で604㎡の広さがあり、美術に関する表現の発表の場として、個人、グループ、市内、市外問わず広く一般に利用できる。埋蔵文化財センターとの複合施設として平成15年11月19日にオープンした。

展示室は、天井高を1階で4.5m、3階で4m確保し、ゆったり鑑賞できる空間を備えている。また、創作実習室では、美術に関する実技講座を中心に展開する。各種講座においては作家や専門家スタッフによる講座を開催し、専門的な設備の整った環境での芸術創造活動を目指す。

所在地 安城市安城町城堀30番地

竣工 平成15年 8月20日

開館 平成15年11月19日

構造 鉄筋コンクリート造、一部鉄骨鉄筋コンクリート造4階建

建築面積 2,080.25㎡

延床面積 4,579.05㎡

1階 2,079.98㎡

2階 235.87㎡

3階 1,764.55㎡

4階 498.65㎡

市民ギャラリーゾーン 1,615.05㎡

埋蔵文化財センターゾーン 1,035.46㎡

事務管理ゾーン 983.96㎡

共用ゾーン 944.58㎡

主たる部屋（建築面積）

《1階》		《3階》		《4階》
展示室A	102.45㎡	展示室D	167.73㎡	収蔵室 253.10㎡
展示室B	163.67㎡	展示室E	169.48㎡	
展示室C	162.68㎡	控室（2室）	20.13㎡	
控室（3室）	27.10㎡	展示備品倉庫	77.32㎡	
展示備品倉庫	71.46㎡			

利用案内

開館時間 午前9時～午後5時（午後9時まで延長可）

休館日 月曜日（祝日の場合は、開館）

国民の祝日の翌日（土・日曜日、休日の場合は、開館）、土曜日が休日のときは直後の火曜日、年末年始

入場料 無料

展示面積と使用料

展示室名	展示面積	1日の使用料	6日間での使用料
展示室A	84 m ²	2,200円	13,200円
展示室B	130 m ²	3,500円	21,000円
展示室C	124 m ²	3,500円	21,000円
展示室D	133 m ²	3,600円	21,600円
展示室E	133 m ²	3,600円	21,600円

※展示室Cは、固定の展示ケース（展示面積22 m²）を含む。

※1日の利用時間は、午前9時～午後5時。（午後9時まで延長することができる。）



(2) 利用状況（平成24年度）単位：人

月	ギャラリー展示室利用者数						会議室	創作 実習室	延べ 利用者数	利用 団体	ギャラリー 入館者
	A	B	C	D	E	合計					
4	2,492	2,305	176	680	680	6,333	0	110	6,443	7	4,073
5	4,479	4,479	3,645	3,511	3,511	19,625	19	135	19,779	3	4,717
6	3,263	3,263	2,800	998	1,170	11,494	0	157	11,651	4	4,467
7	1,913	1,909	1,421	1,006	1,006	7,255	0	407	7,662	10	4,778
8	2,286	2,415	1,140	0	0	5,841	0	519	6,360	5	3,407
9	1,892	2,383	2,437	582	582	7,876	0	116	7,992	8	6,938
10	3,516	3,413	2,853	2,893	2,893	15,568	20	595	16,183	6	7,466
11	4,915	4,915	4,915	4,838	4,838	24,421	0	144	24,565	2	5,492
12	2,017	2,542	523	1,927	1,927	8,936	14	103	9,053	6	4,658
1	3,840	3,840	752	2,601	2,601	13,634	19	139	13,792	3	7,294
2	306	700	1,043	0	0	2,049	0	79	2,128	3	2,071
3	1,499	1,488	1,072	686	427	5,172	19	110	5,301	6	3,815
合計	32,418	33,652	22,777	19,722	19,635	128,204	91	2,614	130,909	63	59,176
									一日平均 (302日間)	196	

8 丈山苑

(1) 概要

風雅を楽しみ詩作に遊ぶ悠々自適の精神を大切に生きた石川丈山の生誕地に、丈山が開き隠棲した詩仙堂の雰囲気再現した建物「詩泉閣」と庭園で構成された風雅の施設「丈山苑」を運営している。平成18年度より指定管理者制度を導入、株式会社ピーアンドピーが管理運営している。

所在地 安城市和泉町中本郷180番地1

竣工 平成8年3月19日

開苑 平成8年5月21日

敷地面積 9,100㎡

建築面積 429.11㎡

延床面積 394.12㎡

利用案内

開苑時間 午前9時～午後5時

(入苑は午後4時30分まで)

※ただし春・夏・秋に年間20日間程度午後9時まで夜間開苑する。

休苑日 月曜日(祝日の場合は開苑)、国民の祝日の翌日(土・日曜日、休日の場合は開苑)、土曜日が祝日のときは直後の火曜日、年末年始

入苑料 個人 100円

団体(10人以上の場合) 80円

(中学生以下は無料)

呈茶料金 一服 300円



新緑茶会



5月の庭園

(2) 利用状況(平成24年度)

月	入苑者					呈 茶		和室利用人数
	大人	中学生以下	合計	開苑	1日平均	呈茶件数	1日平均	人数
4月	2,291	102	2,393	26	92	1,730	67	246
5月	4,495	673	5,168	26	199	3,555	137	0
6月	1,804	530	2,334	26	90	1,797	69	0
7月	1,102	76	1,178	26	45	934	36	0
8月	954	153	1,107	27	41	791	29	0
9月	1,523	176	1,699	25	68	1,309	52	0
10月	2,180	170	2,350	26	90	1,652	64	0
11月	3,908	201	4,109	25	164	2,992	120	0
12月	1,608	83	1,691	23	74	1,170	51	0
1月	1,193	80	1,273	23	55	961	42	68
2月	2,976	145	3,121	24	130	1,753	73	0
3月	1,903	132	2,035	26	78	1,508	58	1,178
合計	25,937	2,521	28,458	303	94	20,152	67	1,492

				大人	中学生以下	合計	呈茶件数
イベント	4/7(土) さくらコンサート			128	12	140	90
	5/13(日) 新緑茶会			222	10	232	210
	5/19(土) 薫風“竹の音”コンサート			71	0	71	46
	6/2(土) マンドリンコンサート			126	11	137	79
	7/7(土) 落語会			119	4	123	123
	9/29(土) 秋月コンサート			238	5	243	240
	10/5~7(金~日) 山野草展			326	8	334	238
	10/20(土) 安城七夕親善大使写真撮影会			50	0	50	8
	10/27(土) 観月コンサート			114	7	121	61
	11/10(土) 秋の落語会			108	0	108	108
	11/18(日) 紅葉茶会			329	30	359	295
	12/15(土) ホワイトコンサート			67	6	73	41
	1/12(土) 三河万歳「招福の舞」			53	7	60	39
	1/20(日) 新春茶会			203	13	216	208
	1/25~27(金~日) 盆栽展			284	5	289	192
	2/3(日) 石川丈山勉強会			24	0	24	9
	2/8~10(金~日) 色紙展			493	36	529	367
	2/15~17(金~日) つるし雛展			1,655	81	1,736	893
	2/23(土) 二胡コンサート			130	7	137	82
	3/8~10(金~日) つばき盆栽展			295	9	304	207
	3/23(土) 菜の花コンサート			68	3	71	70
	合 計			5,103	254	5,357	3,746
夜間開苑	4/28. 29. 5月週末宵開苑	10日間		60	4	64	31
	10/27. 28. 11/17. 18. 23. 24. 25(土日) 夜間開苑	7日間		163	20	183	109
	合 計			223	24	247	140

9 文化財保護事業

(1) 目 標

かけがえのない文化財を永く後世に保存するとともに、これを活用して文化の創造に役立てることは現代の我々の重大な義務である。

文化財保護法の精神に基づき、文化財保護の意識高揚を図るため、次の目標を設定する。

ア 指定文化財の保護管理の充実

イ 普及・啓発活動の推進

ウ 文化財保護・保存団体の育成

(2) 指 定 文 化 財

ア 指定文化財一覧（平成 25 年 3 月 31 日現在）

単位：件

種 別	有 形 文 化 財									民俗文化財		記念物		計
指定区分	建造物	絵画	彫刻	工芸品	書跡	典籍	古文書	考古資料	歴史資料	有形民俗文化財	無形民俗文化財	史跡	天然記念物	
国指定		2									1	2		5
県指定	1	2	2	1				1		1	1	1	3	13
市指定	8	37	13	9	17	6	28	12	1	11	2	47	9	200
計	9	41	15	10	17	6	28	13	1	12	4	50	12	218

イ 文化財の保存管理

(ア) 指定文化財保存修理等

本證寺親鸞聖人像・水月寺のシイ

(イ) 天然記念物のクロマツのマツクイ虫防除作業・保護増殖

マツクイ虫防除のための薬剤注入（桜井神社のクロマツ）

(ウ) 無形民俗文化財保存伝承事業

三河万歳、桜井町の棒の手、桜井神社のまつり囃子

ウ 埋蔵文化財の調査・保護

個人住宅建設等に伴う発掘調査 大藪畔遺跡・岩根前遺跡等

エ 普及・啓発活動

あおぞら歴史教室、土器づくり教室、安祥文化のさとまつり、出前講座等の開催

オ 出土木製品保存処理 鹿乗川流域遺跡群等出土木製品 32点

カ 文化財悉皆調査

市内寺院の建造物の調査

キ 歴史的建造物緊急調査

取り壊される歴史的建造物の記録保存 安城町若一王子社・秋葉社等

ク 本證寺内堀環境調査事業

本證寺内堀にかつて生えていたハスを再生するために、自主グループである「本證寺ハスの会」を中心に、外来生物駆除や堀周辺の樹木剪定などの環境整備を実施

10 史料整理活用事業

平成19年度から21年度までの3年間の期限で、新編安城市史編さん事業の継続事業として当事業が行われた。23年度からは、同名称であるが、文化財・博物館活動の下支えとなる文書史料・民俗（民具）資料の調査・収集・整理・保存を担当する事業として発足し、対象は博物館に寄贈・寄託された資料だけでなく、市役所廃棄文書のうち歴史的公文書の収集や市内に存在する資料の調査や整理等を行った。

（1）調査・収集資料（歴史・民俗分野）

①寄贈資料累計 歴史資料 38,982点 民俗資料 16,614点

②資料群数 寄贈資料群 45件 調査（借用）資料群 24件

③主な収集資料

トラクター	1台	日本外史等和本	186冊
近世・近代文書	1,206点	絵はがき	57点
古代瓦等	3点	近代家文書（アルバム等）	248点

（2）教育普及活動

- ・ 横山町郷土史会など市内地区誌史編さんへのアドバイス
- ・ 北部小学校総合学習講師
- ・ デンパーク農業祭、教育展、平和展での出品民具資料の企画やアドバイス
- ・ 他自治体等に対する市史編さんのアドバイス
（田原市、碧南市、知立市）
- ・ 愛知県史編さん室、知立市史編さん室、豊田市史編さん室の資料調査

11 社会体育

(1) 社会体育の目標

- ・ マイスports運動の推進（生涯Sportsの振興）
- ・ 競技Sportsの振興
- ・ 指導者の養成と研修
- ・ Sports団体の育成と相互理解
- ・ Sports施設の効率的利用と整備充実

(2) マイスports運動の推進

(ア) するSports

事業名	趣旨・内容	期日	備考
地域Sports振興事業	各種Sports事業を地域で促進して、地域の自主グループ等育成と新たなSports実施者拡大を図るためSports推進委員に事業の企画運営を委託する。	通 年	29小中学校区Sports推進委員委託
	平成24年度実績 参加人数 10,083人（事業 40大会、17スクール、22交流会） 楯交付 10事業		
	平成23年度実績 参加人数 9,143人（事業 43大会、17スクール、17交流会） 楯交付 9事業		
	課題・問題点		・ Sports未実施者でも参加しやすい行事の創意・工夫をする。 ・ 大会や交流会から自主グループづくりのきっかけをつくる。
第45回安城シティマラソン	年齢、競技レベルに応じた部門を設定して、より多くの参加を得て、市民の健康増進と競技力の向上を図る。	12/10	10部門 実行委員会
	平成24年度実績 申込者数 3,850人		
	平成23年度実績 申込者数 3,403人		
	課題・問題点		・ 大会を安全、安心に開催するためコースの変更の検討必要。10kmの部は今年度より参加者数制限を設けた。(1,400名まで)
市制施行60周年記念事業第28回安城市民デンプーク駅伝大会（旧明治用水緑道市民駅伝大会）	駅伝を通じてSports実施機会の場の提供と、市民の健康維持・増進に努める。また、チームワークの育成を推進する。	2/10	8部門 実行委員会
	平成24年度実績 参加申込数 228チーム、1,346人		
	平成23年度実績 参加申込数 219チーム、1,270人		
	課題・問題点		・ 第28回大会より市制施行60周年を機に会場をデンプーク周辺へ移した。中継所のレイアウト、駐車場の確保の検討が必要
安城市民地域Sports交流会	中学校区を中心にSports交流会を開催して、Sportsを通じた「地域・仲間・健康」づくりの推進と、新たなSports実施者の拡大をSports推進委員と地域のクラブや子ども会等の関係者と連携して実施する。また、総合型地域Sportsクラブ育成の足掛かりとして交流会を開催する。	通 年	中学校区で開催Sports推進委員委託
	平成24年度実績 実施種目 卓球、バドミントン、ソフトバレー、フットサル 他 参加人数3,926人		
	平成23年度実績 実施種目 卓球、バドミントン、ソフトバレー、フットサル 他 参加人数4,198人		
	課題・問題点		・ 地区の連携を図れるような広域の交流会を実施する。 ・ 交流会等への参加者拡大のため、地区のニーズに合わせたPRや情報収集に努める。

事業名	趣旨・内容	期日	備考
おはよう！ふれあいラジオ体操デー (スポーツチャレンジデー)	ラジオ体操を通して市民が身体を動かす楽しさやふれあいの場を作るとともに、スポーツ実施のきっかけや健康づくりなど、スポーツ推進委員会を中心に開催する。	7/21 ～ 8/31	子ども会、町内会への呼びかけをしている。
	平成24年度実績	・実技研修会参加人数 78人 ・チャレンジ宣言会場数 123会場 ・実施日数 42日、各会場の最大参加数 7,703人/日 ・実施延べ日数 825日、参加延べ人数 41,793人	
	平成23年度実績	・実技研修会参加人数 26人 ・チャレンジ宣言会場数 123会場 ・実施日数 47日、各会場の最大参加数 7,348人/日 ・実施延べ日数 791日、参加延べ人数 38,478人	
	課題・問題点	・参加申込書等を見直し、だれでも分かりやすくすることで会場数の増加、参加者促進を図る。 ・市制60周年記念事業夏期巡回ラジオ体操会開催(H24.8/16)メイン会場(陸上競技場)、サテライト会場(東山、桜井、明祥中学校)の4会場で実施し、全体で約4,100人の市民が参加。	
歩け・ランニング運動	各会場でコースを設定して約4Kmの歩け、約5Kmのランニングを行い、日常生活の中で、いつでもどこでもできる健康づくり運動の推進をする。	4月～ 10月	歩け16会場 ランニング9会場
	平成24年度実績	参加人数 延べ 8,140人(皆出席者 207人)	
	平成23年度実績	参加人数 延べ 7,872人(皆出席者 216人)	
	課題・問題点	・参加者、指導員の固定化や高齢化が進んでいる。 ・新たな参加者増と指導員発掘・育成が必要である。	
	4月のハツ面山歩けから10月の秋のウォーキングの間に6つの歩け事業を企画して、市民に健康づくりと自然を楽しんでいただき、新たな参加者の加入と各会場相互の親睦を図ることを目的に実施している。 また、全会場のマップを作成したことにより、多くの参加者を期待している。	4/8 5/13 6/10 9/9 10/6 10/13	ハツ面山歩け カキツバタ歩け しょうぶ歩け デンパーク歩け 安祥文化のさと歩け 秋のウォーキング
	平成24年度実績	<参加人数> ハツ面山45名、カキツバタ105人、しょうぶ42人、 デンパーク34人、安祥文化のさと53人、 秋のウォーキング25人	
	平成23年度実績	<参加人数> ハツ面山72名、カキツバタ150人、しょうぶ57人、 デンパーク45人、安祥文化のさと45人、 秋のウォーキング10人 ・各会場のマップを作成した	
	課題・問題点	・魅力あるコース設定と地域行事などとの連携を検討する。 ・指導員の高齢化と新規参加する人を増やす対策が必要。	
第40回安城市早朝野球大会 (第30回大会から委託)	早朝の体育施設の有効活用と、出勤前に野球を楽しむ早朝野球連絡会の育成と、チーム間相互の交流、親睦を推進する。	7/3 ～ 7/10	早朝野球連絡会 委託事業
	平成24年度実績	参加 6チーム、91人	
	平成23年度実績	参加 6チーム、98人	
	課題・問題点	・参加チーム数減少対策のため、企業等へのPR活動が課題。	

事業名	趣旨・内容	期日	備考
野外センター開放事業	大自然の中で家族や一般グループの親睦を深める場の提供及びキャンプ指導を行う。	5月～9月	一般グループ・家族単位
	平成24年度実績	作手 開放日数 29日、利用人数 854人 茶臼 開放日数 15日、利用人数 189人 ファミリーキャンプ38人(8/25～26)	
	平成23年度実績	作手 開放日数 40日、利用人数 472人 茶臼 開放日数 18日、利用人数 282人 ファミリーキャンプ29人(8/27～28)	
	課題・問題点	・作手、茶臼の一般利用者を増やすためのPR活動が課題。	
体育館スポーツスクール(H19～体協委託事業)	初心者を対象に少年、女性、一般、親子の部のスクールを1～3期に分けて開催し、スポーツに親しむ機会の場を提供するとともに、自主グループ化を推進する。また、平成24年度から新規事業「シルバースクール(高齢者対象)」を開催した。	通年	延べ32講座
	平成24年度実績	参加申込み人数 延べ 1,015人	
	平成23年度実績	参加申込み人数 延べ 985人	
	課題・問題点	・人気のスクールは応募枠の増加、指導員の増員を検討している。	
スポーツセンター健康推進事業	スポーツセンター利用者の健康増進を図るための講座を開催し、トレーニング場、ランニングコース、プールの活用を図る。	通年	
	平成24年度実績	・体力測定会(一般2回、高齢者2回)・スポーツ体験会(2回) ・健康増進講座(9回:トレーニング)・水泳タイム測定会(2回) ・健康増進講座(16回:プール)・スクール(6講座:プール)	
	平成23年度実績	・体力測定会(一般2回、高齢者2回)・スポーツ体験会(2回) ・健康増進講座(8回:トレーニング)・水泳タイム測定会(2回) ・健康増進講座(16回:プール)・スクール(6講座:プール)	
	課題・問題点	・応募の多い講座と少ない講座の差が大きく、応募の少ない講座はメニューを一部変更して実施した。	
スポーツセンター自主サークル育成事業(プール)	継続的に活動するグループを育成するための講座を開催する。	6回	高齢者・親子 ・一般市民対象
	平成24年度実績	参加申込み人数 延べ130人	
	平成23年度実績	参加申込み人数 延べ118人	
	課題・問題点	参加者はあっても、閉講後の自主サークル結成までには至らない。自主サークル育成のために講座開催内容の工夫が必要。	
スポーツセンター夏季短期子ども水泳事業	6日連続の短期集中で泳力に分けて指導し、水泳に対するイメージを深める	7月～8月 2回	4歳～9歳の子ども対象
	平成24年度実績	参加申込み人数 延べ89人	
	平成23年度実績	参加申込み人数 延べ75人	
	課題・問題点	6日連続開催の会場確保が難しく、土・日曜日を休講して開催している。	
スポーツ行事支援	各種団体が主体となる事業に対しての補助を行う。	西三河ミニバスケット、西三河スキー大会、西三河支部対抗オールスター軟式野球、愛知県市町村対抗卓球大会 全三河少年柔道大会	
	課題・問題点	大会の内容審査の基準を設け、補助金の内規を整えた。	

(イ) みるスポーツ

事業名	趣旨・内容	期日	備考
スポーツ観戦推進事業 (H19～体協委託事業)	トップレベル選手の競技、模範試合の観戦及び実技指導会を開催する。	6/10	
	平成24年度実績 (ソフトボール)	参加人数・449人(観覧者含む) *指導会・大会観戦ほか 模範者 日本女子ソフトボールリーグ トヨタ自動車、デンソー	
	平成23年度実績 (サッカー)	参加人数・518人(観覧者含む) *講演、指導会ほか 模範者 名古屋グランパス 西村選手、磯村選手ほか	
	課題・問題点	・体育協会委託事業として実施している。企画、集客など開催内容について検討することで、前年以上の成果をあげることへの協力、指導が必要である。	
バスケットボールWリーグ	地元のアイシンAWのゲームを開催して、身近な距離でスポーツの迫力、魅力を紹介する。	10/27・28 2/2・3	市バスケットボール協会主管事業

(ウ) ささえるスポーツ

事業名	趣旨・内容	期日	備考
スポーツ推進委員事業	地域の体育、スポーツの普及振興を図り、地域で開催するスポーツ行事等の企画運営を行う。	通 年	スポーツ推進委員 57名を委嘱
	平成24年度実績	総会1回、役員会3回、委員会3回、4部会1研究会15回 中学校区地区委員会15回	
	平成23年度実績	総会1回、役員会3回、委員会3回、4部会1研究会10回 中学校区地区委員会30回	
	課題・問題点	・部会同士の連携を強化し、行事や運営に反映させる。 ・町内会、学校、地域で活動するスポーツ団体との関わりが地区間で大きな差が生じている。	
第45回安城シテイマラソン	市内外より3,850人のランナーが応募した大会に役員・ボランティア約530人が、走路員・豚汁サービス・給水サービス・救助員・テント等の後片付けなどで大会運営を支え、市内企業、事業所からは飛び賞等の賞品提供や大会周知の広報車の協賛を得て実施した。	12/10	大会運営への資金として市内企業の大会協賛への働きかけが必要である。
市制施行60周年記念事業第28回安城市民デンパーク駅伝大会(旧明治用水緑道市民駅伝大会)	約300人の競技役員・ボランティアにより、監察員、豚汁サービス、給水サービス、救助員等で大会運営を支えていただき、安城、安城南、安城中央ライオンズクラブからは、清掃、ドリンクサービスなどの協力を得て実施した。	2/10	水土里ネット明治用水賞、三河安城ロータリークラブ努力賞を新設

(エ) おしえるスポーツ

事業名	趣旨・内容	期日	備考
情報提供事業	生涯学習情報誌「あんてな」に体育協会所属の連盟等の紹介や市ホームページを通して情報提供をする。	年2回～ 4回	
	平成24年度実績		生涯学習情報誌「あんてな」に秋号「インディアカ協会」、冬号「スキー連盟」に掲載し、団体の紹介を行った。夏号では「ニュースポーツの紹介」を掲載し、貸し出し器具の紹介を行った。また、体育館内に全国大会等で活躍した地元選手を紹介するコーナーを作った。
	平成23年度実績		夏号「キャンプ」茶臼山高原野外センター、秋号「ウォーキング、マラソン」大会の開催、冬号「ランニングコースのリニューアル」、H24 春号「のぞいてみよう アーチェリー」をあんてなに取り上げ、情報の提供を行った。
	課題・問題点		・PR方法を再検討し、記事の内容も目を引くものを考えることが必要。
スポーツ指導者講習会 (H19～体協委託事業)	スポーツ指導者養成講習会 ①スポーツ社会学 ②スポーツ栄養学 ③スポーツ心理学 ④総合型地域スポーツクラブ ⑤スポーツ医学 ⑥ジュニアスポーツ指導者論 ⑦救急救命法 AED ⑧地域スポーツ指導者論 平成22年度より体育協会の制度として本格実施し、3年での初めての更新を迎えた。	7/7 ～ 10/27	8回 AED講習を 2回実施した。
	平成24年度実績		参加延べ人数239人（応募人数36人、認定者27人）
	平成23年度実績		参加延べ人数243人（応募人数48人、認定者24人）
	課題・問題点		・中学・高校部活動における体罰問題等を踏まえた講習内容の検討。 ・参加者が分かりやすい講座内容の検討を講師と行う。 ・公認スポーツ指導者として認定し登録した指導者の、活用機会の場を検討することが今後の課題。

(3) 競技スポーツの振興

(ア) 選手育成

事業名	趣旨・内容	期日	備考
スポーツ選手育成事業 (H20～体協委託事業)	体育協会加盟団体のジュニア選手（小・中・高校生対象）の指導と育成を体育協会に委託する。	通年	18事業
	平成24年度実績	14競技会、4指導会（1団体自費にて開催：補助対象外）	
	平成23年度実績	13競技会、4指導会（1事業中止）	
	課題・問題点	・主は「指導会」として開催できる内容で実施を依頼している。	

(2) 表彰制度

事業名	趣旨・内容	期日	備考
市体育表彰制度 (H22～市制度に変更)	体育協会及び加盟団体役員として功績のあった者に体育栄誉者・体育功労者表彰を、全国大会等で優秀な成績を収めた選手・団体に特別優秀選手・優秀選手表彰を、体育指導者と後援者に感謝状を授与する。 平成21年度に体育協会関係者以外の広い分野から被表彰対象者を選考するため、安城市体育表彰選考要綱を新たに制定した。	10/5	安城選手権大会 総合開会式で表彰
	平成24年度実績	体育栄誉者0人、体育功労者2人、特別優秀選手0人、優秀選手50人、優秀団体13団体	
	平成23年度実績	体育栄誉者0人、体育功労者0人、特別優秀選手1人、優秀選手27人、優秀団体20団体	
	課題・問題点	・表彰対象の選手及び団体は、体育協会と全国大会出場激励金交付申請で把握が可能であるが、それ以外の選手・団体の情報を得る媒体が少ない。	

(ウ) 激励金制度

事業名	趣旨・内容	期日	備考
全国大会等激励金制度	国際大会、全国大会に出場する選手・団体に激励金を交付して、大会参加の支援を行う。	通年	
	平成24年度実績	国際大会4人、全国大会個人171人・17団体	
	平成23年度実績	国際大会2人、全国大会個人106人、22団体	
	課題・問題点	・申請のタイミングや、市内の団体・市外の団体による申請方法など、要綱内規の整備が必要である。 ・審査基準の統一レベルが必要であり、内規の整備を進める。	

(エ) スポーツ大会

事業名	趣旨・内容	期日	備考
第33回安城選手権大会 (冬季H19～ 夏季H21～ 体協委託事業)	上級競技者の競技会と安城市のスポーツレベルの向上を目的に実施する。また、秋季大会の総合開会式を大会前日に市文化センターにて開会し、秋季大会全体の士気高揚を図る。	8/5 10/6～ 11/4 2/16 3/3	夏季大会(水泳) 秋季大会(18競技) 冬季大会(一般) 冬季大会(少年)
	平成24年度実績	参加人数 夏季736人、秋季3,924人 冬季 92人(一般62人、少年30人)	
	平成23年度実績	参加人数 夏季746人、秋季3,298人 冬季 108人(一般78人、少年30人)	
	課題・問題点	- 水泳、陸上の参加者は、小中学生が大半で、一般参加者の促進を図る。 - 冬季の参加者が減少傾向のため促進を図る必要がある。	
第7回市町村対抗駅伝競走大会 (H19～ 体協委託事業)	愛知万博開催を記念し県内市町村が名誉とプライドをかけて健脚を競い合うと同時に、友好を深める。	12/1	
	平成24年度実績	第16位 1時間37分09秒(第1位 1時間31分07秒)	
	平成23年度実績	第16位 1時間41分19秒(第1位 1時間34分37秒)	
	課題・問題点	次回大会が安城シティマラソンの前日のため役員等の日程調整が必要。	

(4) 指導者の養成と研修

事業名	趣旨・内容	期日	備考
スポーツ指導者講習会 (H19～ 体協委託事業)	スポーツ指導者養成講習会 ①スポーツ社会学 ②スポーツ栄養学 ③スポーツ心理学 ④総合型地域スポーツクラブ ⑤スポーツ医学 ⑥ジュニアスポーツ指導者論 ⑦救急救命法 AED ⑧地域スポーツ指導者論 「安城市公認スポーツ指導者要綱」を安城市と体育協会、体育指導委員会で協議検討をし、体育協会の制度として制定し、22年度より本格実施した。	7/7 ～ 10/27	8回 AED講習を 2回実施した。
	平成24年度実績	参加延べ人数239人(応募人数36人、認定者27人)	
	平成23年度実績	参加延べ人数243人(応募人数48人、認定者24人)	
	課題・問題点	- 中学・高校部活動における体罰問題等を踏まえた講習内容の検討。 - 参加者が分かりやすい講座内容の検討を講師と行う。 - 公認スポーツ指導者として認定し登録した指導者の、活用機会の場を検討することが今後の課題。	

(5) スポーツ団体の育成と相互理解

事業名	趣旨・内容	期 日	備 考
学校施設開放事業	学校施設（運動場・体育館）を学校教育活動に支障のない範囲で、地域スポーツ活動の場として広く市民のスポーツ活動に開放する。 各小中学校に地域住民や利用団体、学校等で構成する学校施設開放運営委員会を設置し、施設の利用調整、利用許可、管理等を行う。	通 年	小学校21校 中学校8校 県立学校5校
	平成24年度実績	延べ開放回数12,941回、利用人数269,843人	
	平成23年度実績	延べ開放回数12,472回、利用人数257,222人 中学校屋外夜間照明設備更新工事（南・明祥中）	
	課題・問題点	- 学校施設開放登録団体による開放運営委員会の自主的な運営がされるように、委員会において助言する。 - 登録団体の利用マナーにおける問題があるので、手引き等で指導する。	
体育協会及び加盟団体の育成	体育協会加盟団体の運営指導及び事業支援		通 年
	平成24年度実績	20スポーツ団体（一般10,171人、一般小中4,026人） 1普及団体（スポーツ少年団：複合、剣道、サッカー等） 2学校体育団体（中小体連安城支所、高体連安城市支部）	
	平成23年度実績	20スポーツ団体（一般10,100人、一般小中4,074人） 1普及団体（スポーツ少年団：複合、剣道、サッカー等） 2学校体育団体（中小体連安城支所、高体連安城市支部）	
	課題・問題点	指定管理者準備委員会を設置し、施設管理についての検討を進めている。	
合型地域スポーツクラブ育成事業	地域の新たなスポーツ環境として国から提案された総合型地域スポーツクラブ育成に向け、クラブが地域で果たす役割、重要性を地域の関係役職者等で話す機会を設け、事業を実施するなどして、平成26年度までに新たな地区に組織をつくり、活動を支援する。	通年	スポーツ推進委員を中心に取組む
	平成24年度実績	- 新規予定地区での自主イベントの開催（コスモス祭りウォーキング）と、地区スポーツ推進委員の意見を聞く機会をつくった。 - 自主設立している「ふぁみスポ」と、同地区スポーツ推進委員との意見交換の機会を設けた。	通年 新規地区コスモス祭り 10/14 新規地区推進員 打ち合わせ 11/6 「ふぁみスポ」 との意見交換 1/19
	平成23年度実績	ほく部みんスポクラブに続くクラブの候補地を検討するとともに、県クラブづくりアドバイザーを招き、研修会を1回開催した。また、候補となる地域での説明会を実施している。	通年 研究会開催 6/3 新規地区説明会 12/21
	課題・問題点	新たな候補地での組織作りのための話し合いが必要である。	

(6) スポーツ施設の効率的利用と整備充実

(ア) 施設整備

項 目	内 容	備 考
中央スポーツ施設	体育館管理事業 アリーナ、卓球場、剣道場の改修 アリーナ遮光カーテン改修、 格技棟の空調工事 飛散防止フィルム工事	使用劣化に伴う床の損 耗修繕 経年劣化による取替 経年劣化による改修 災害時のガラス飛散防 止工事
学校スポーツ施設	学校施設スポーツ開放事業 小中学校体育館水銀灯修繕（H23～中学校は年2回取替） 卓球台、バレーボール・バドミントン支柱更新	県立校のグラウンド開放 だけでなく、体育館の 開放も検討する。
公園スポーツ施設	地域公園施設の有効活用 池浦西公園（サッカー等）H20. 4. 1～ 桜井中央公園（ソフトボール、サッカー等）H21. 4. 1～	公園緑地課との連携

(イ) 指定管理者の指定

事 業 名	趣 旨 ・ 内 容	期 日	備 考
レジャープール施設管理事業	平成23年度から27年度までの5年間の継続事業 施設の効率的、効果的な管理運営を図るため、平成18年度から指定管理者運営制度をレジャープールに導入した。	通 年	

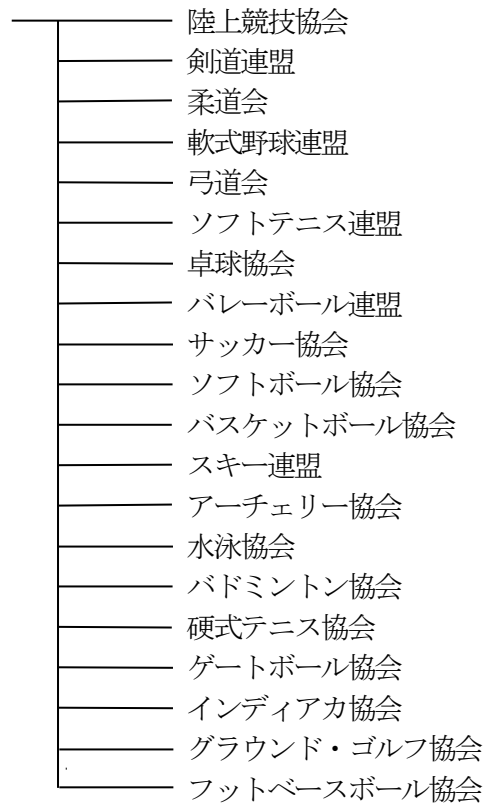
(7) 計画の評価と推進体制の整備

事 業 名	趣 旨 ・ 内 容	期 日	備 考
スポーツ推進審議会運営事務	平成17年度からスタートした市スポーツ振興計画の進捗よく状況の把握、評価及び再検討を行う。	2回	委員10名
	平成24年度実績 ・23年度実績、24年度事業計画 ・24年度実績、25年度事業計画 ・（仮）第2次策定スケジュール	5/24 3/12	
	平成23年度実績 ・22年度実績、23年度事業計画 ・23年度実績、24年度事業計画	5/31 2/21	
スポーツ懇談会	スポーツ団体、市老人クラブなどの団体からスポーツ振興の意見を聞くと同時に、各団体が抱える課題などの情報交換を行う。	1回	
	平成24年度実績 体育施設管理一部委託業務実施に向けての検討を体育協会、ソフトボール協会、軟式野球連盟と行った。	3/6	野球場とソフトボール場の管理委託業務
	平成23年度実績	未実施	
	課題・問題点 ・各団体の問題を話し合うだけでなく、共有できるテーマの選定が必要。		

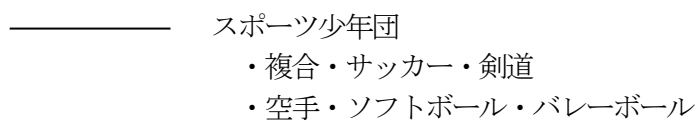
別紙 1

NPO 法人安城市体育協会の組織（平成 24 年度）

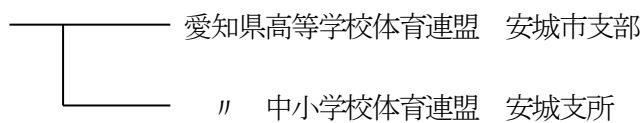
(1) スポーツ団体
20 団体



(2) 普及団体
1 団体



(3) 学校体育団体
2 団体



(8) 体育施設

名 称	開設年月日	所 在 地	規 模 及 び 施 設 内 容
安 城 市 体 育 館	昭和 54 年 1 月 21 日	新田町新定山 41-8	敷地面積 11,929 m ² 建築面積 5,285 m ² 建築延面積 10,067 m ² 構造 鉄筋コンクリート造一部鉄骨 4階建 体育場 50m×38m (1,980 m ²) 天井高 14m 固定観客席 982 席 (車椅子用 6 席含) 利用種目 バレーボール、バスケットボール 各 3 面 バドミントン 12 面 その他 幼児体育室 66 m ² 卓 球 場 493 m ² 卓球台 16 台 剣 道 場 493 m ² 公 式 2 面 柔 道 場 493 m ² 公 式 2 面 弓 道 場 454 m ² 和 弓 5 人立 アーチェリー 10 人立 ランニングコース 一周 200m 会議場 第 1～第 4 大会議室 計 5 室
安 城 市 陸 上 競 技 場	昭和 41 年 12 月 16 日	新田町池田上 1	敷地面積 20,000 m ² (全天候第 2 種公認) 400m トラック 8 コース 145m 直走路 10 コース フィールドはサッカー兼用 夜間照明全面 スタンド メインスタンド鉄筋コンクリート 造 2 階建 996 m ² 840 人収容 サブスタンド屋根付 637 m ² 860 人収容 芝スタンド 2,286 m ² 3,000 人収容
安 城 市 野 球 場	昭和 44 年 3 月 31 日	新田町池田上 1	敷地面積 20,000 m ² 軟式野球 3 面 (ソフトボール 3 面) 夜間照明 3 面 A 本部席スタンド サブスタンド 鉄筋コンクリート造 2 階建 875 m ² 602 人収容 B 本部席スタンド 180 人収容
安城市テニスコート	平成 8 年 3 月 31 日	新田町新定 35	敷地面積 15,000 m ² 砂入り人工芝コート 10 面 ソフトテニス、硬式テニス兼用 夜間照明 10 面 本部棟 36 m ² 選手控席 500 席
相 撲 場	昭和 55 年 10 月 7 日	新田町池田上 1	昭和 55 年 4 月大相撲安城場所が開催 され、その 記念として屋外に土俵が寄付されました。このた め同年 9 月上屋を建設し市民の相撲場として完成 し利用されている。

名 称	開設年月日	所 在 地	規 模 及 び 施 設 内 容
和 泉 公 園 運 動 広 場	昭和 60 年 7 月 20 日	和泉町大海古 1	敷地面積 11,014 m ² 軟式野球 1 面 ソフトボール 2 面 サッカー 1 面 夜間照明
安城市多目的 グラウンド	平成 10 年 1 月 18 日	池浦町池上 111-1	敷地面積 8,140 m ² サッカー 1 面 (100m×64m) ゲートボール 12 面 グラウンドゴルフ 2 コース 夜間照明
安城市レジャープール (平成 18 年度から 指定管理者による 運営管理)	平成 11 年 7 月 24 日	和泉町大下 23-1	敷地面積 13,982 m ² 延床面積 5,634 m ² 建築面積 4,556 m ² 構 造 鉄筋コンクリート造 2 階建 流水プール (敷: 124m×3.7m×0.8m) (敷: 82m×3.0m×0.8m) 造波プール (水深=0m～1.2m) ウォータースライダー 2 基 (8.0m×62m、4.5m×33m) 25mプール 6 コース (水深=1.1m～1.3m) 幼児プール 1 コース (水深=0.6m) 採 暖 室 56 m ² (2 ヶ所) トレーニングルーム 217 m ² ミーティングルーム 26 m ² ロッカー数 948 個 (プール) 60 個 (トレーニング) 駐 車 場 250 台 駐 輪 場 180 台
安城市スポーツセンター	平成 13 年 4 月 1 日	新田町新定 41	延床面積 8,484 m ² 建築面積 6,120 m ² 構 造 鉄筋コンクリート造 3 階建 アリーナ 43.2m×37.1m (1,615 m ²) 利用種目 バスケットボール、バレーボール各 2 面 バドミントン 8 面 プ ー ル 25mプール 短水路公認 9 コース(水深=0.3m～1.4m) 幼児プール 82 m ² (水深=0.6m) ジャグジー 11 m ² トレーニングルーム 390 m ² エアロビクスルーム 123 m ² 幼児体育室 24 m ² 会議室 2 室 研修室 1 室
安城市ソフトボール場	平成 13 年 7 月 28 日	新田町新定 47	A グラウンド面積 7,130 m ² 夜間照明設備 本部席スタンド 320 人 内外野スタンド 2,580 人 B グラウンド面積 7,130 m ² バックネット裏スタンド 140 人 内外野スタンド 2,220 人

(9) 利用状況

施 設 名		平成24年度 (人)	平成23年度 (人)
体 育 館	体育場 (アリーナ)	92,865	88,032
	ランニングコース	583	495
	幼児体育室	27	30
	卓 球 場	52,453	70,788
	剣 道 場	21,046	19,990
	柔 道 場	32,880	36,827
	弓 道 場	4,819	4,617
	会 議 室	16,160	10,350
	大 会 議 室	17,394	16,580
	小 計	238,227	247,709
レ ジ ャ ー プ ー ル	プール 個人	148,680	131,570
	プール 専用	36,840	25,045
	トレーニング	24,480	20,993
	小 計	210,000	177,608
ス ポ ー ツ セ ン タ ー	Sアリーナ	48,951	53,016
	会議室・研修室	2,218	1,777
	プール個人	47,079	47,598
	プール専用	30,696	34,207
	エアロビクスルーム	9,700	10,528
	トレーニングルーム	60,673	61,854
	小 計	199,317	208,980
屋 外 施 設	陸上競技場	42,517	44,091
	野 球 場	93,190	54,826
	テニスコート	94,374	97,472
	多目的グラウンド	56,668	55,352
	ソフトボール場	23,948	29,300
	和 泉 公 園	29,389	31,031
	小 計	340,086	312,072
学 校 施 設 開 放	小 学 校	203,563	191,838
	中 学 校	55,339	55,499
	県 立 学 校	10,941	9,885
	小 計	269,843	257,222
セ ン タ ー 外	茶臼山高原野外センター	189	282
	作手高原野外センター	854	472
	小 計	1,043	754
合 計		1,258,516	1,204,345